

八王子の名産品を食べよう！

《第2弾》

江戸東京野菜

『八王子しょうが』 を食べる日



市制100周年を記念して、9月の給食で「八王子の名産品を食べようシリーズ」を展開しています。子どもたちが、自分の住むまちの名産品や歴史に興味をもち、地域に親しみを持つきっかけになることを目的としています。第1弾の「恩方ブルーベリー」に続き・・・

第2弾は **江戸東京野菜「八王子しょうが」** です。

昭和初期から大切に種が引き継がれている「八王子しょうが」は、市場に出回ることが少ない貴重な伝統野菜です。給食で「八王子しょうがごはん」として味わい、生産者の方の思いや、地元の農産物についての関心を深めました。



長沼小学校
給食の様子



「八王子しょうがごはん」

中学校給食でも
「八王子しょうがごはん」
を食べました！



9 月 日 の しよくいくメモ



『^{はちおうじ}八王子しょうが』を^た食べる^ひ日

^{はちおうじ}八王子しょうがは、「^{え とうきょう やさい}江戸東京野菜」
^{ひと}の一つです。^{え とうきょう やさい}江戸東京野菜とは、昔から
^{げんざい}現在まで栽培され^{さいばい}続けている^{つつ}東京の^{とうきょう でんとう}伝統
^{やさい}野菜で、^{しゆるい}42種類^{しじょう}あります。市場に出回
^{きちよう やさい}らないので、とても貴重な野菜です。

～^{しょうわ}昭和初期から^{つづ}続く^{でんとう}伝統を^{まも}守るために～



^{たね}種の^{ほぞん}保存が^{むずか}難しく、^{あつ}暑すぎて
^{さむ}も寒すぎてもいけません。^{はたけ}畑に
^{めどろ}2mの^{あな}穴を^ほ掘って^{はちおうじ}八王子しょう
^{たね}がの^{ほぞん}種を^{ほぞん}保存しています。

〇〇^{しょうがっこう}小学校のみなさんへ

^{はちおうじ}八王子の名^{めいさんひん}産品を知^{うれ}ってもらえて嬉しいです。
^{はじ}初めて、^は葉^たしょうがを^た食べる
^こ子どもたちもいるでしょう。この
^{まかい}機会に^すしょうがを^す好きにな^すって
ほしいです。

しょうがを^た食べると^たかぜを
ひかないといわれています。
おいしく^た食べて^たくださいね。

